

2016 年度募集

一般社団法人 大学女性協会 国内奨学生



大学女性協会国内奨学金は、優秀な女子学生に学資を授与し、その勉学と研究活動を奨励することを目的として、会員その他の寄付によって1948年に設立されました。本奨学金は一般奨学金・社会福祉奨学金・安井医学奨学金の3部門からなり、一般奨学生および社会福祉奨学生から、女性、教育、国際関係分野の研究をおこなう者1名をホームズ奨学生とします。ホームズ奨学金は、大学女性協会の創立に貢献したアメリカ人女性ルル・ホームズ氏を記念して、1952年に設立されました。安井医学奨学金は、医師安井潤氏の遺族による寄付を基に、1991年に設立されました。

一般社団法人 大学女性協会

〒160-0017 東京都新宿区左門町11番地6の101

TEL 03-3358-2882 FAX 03-3358-2889

e-mail kokunaifellowship@jauw.org (国内奨学担当)

URL <http://jauw.org/>

2016 年度国内奨学生募集要項および応募書類は
大学女性協会ホームページからダウンロードできます

一般社団法人 大学女性協会
2016 年度国内奨学生募集要項

I 応募資格

- 一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者。
- 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者。
- 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。

- *備考
- ・経済的理由は、一切問わない。
 - ・1大学から各部門1名ずつ応募することができる。
 - ・過去に当協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない。
 - ・在籍年数に休学期間は含まない。
 - ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること。
 - ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること。

II 支給額および募集人数

- | | | |
|---------|-----------|------------------|
| 一般奨学生 | 大学院生 20万円 | 6名 |
| 社会福祉奨学生 | 学部生 10万円 | |
| | 大学院生 20万円 | 学部生、大学院生合わせて3名以内 |
| 安井医学奨学生 | 大学院生 30万円 | 1名 |

- *備考
- ・応募状況により奨学生人数を変更することがある。
 - ・奨学金は1回限りである。

III 提出書類 (ホームページからダウンロードして使用のこと)

- (1) 履歴書 (写真貼付)
- (2) 一般社団法人大学女性協会国内奨学生推薦書
 - ・記入者は在籍する大学の学長・学部長・学科長・指導教員のいずれかであること。
 - ・学長氏名・印又は奨学金担当者職名・氏名・印が必要。
- (3) 研究・勉学の内容について
 - ・大学院生は様式A
 - ・学部生は様式B
- (4) 研究および活動業績リスト
 - ・大学院生のみ
- (5) 学業成績証明書
 - ・在籍する(直近に在籍した)大学院(学部生は大学)のもの。
- (6) 身体障害状況報告書と身体障害者手帳の写し
 - ・社会福祉奨学生のみ

- *備考
- ・(1) (2) (3) (4) (6) は、所定の様式に従う。

IV 応募方法および締切り

応募者は、応募書類を在籍大学へ提出する。

大学は一括して2016年8月31日(水) (必着)までに、支部が設置されている都道府県の大学は当該支部に、支部が設置されていない県の大学は本協会本部に、応募書類を提出すること。

V 結果通知

選考結果は、本人・大学学長・推薦支部長に2016年11月末日までに通知する。

VI その他の留意事項

- (1) 一般奨学金、社会福祉奨学金、安井医学奨学金を授与された者は2018年3月31日までに本協会会長宛に「研究成果報告書」を提出すること。提出のない場合は奨学金の返還を求められることがある。
- (2) 国内奨学金贈呈式は2017年1月の予定。(詳細は後日通知する)
- (3) 不明の点は当協会又は当該支部に照会のこと。

家 庭 調 査 書																	
申 請 者	所 属	_____ 学群 _____ 学類 _____ 年次															
	学籍番号												性別	男・女	現住所	〒	TEL ()
	フリガナ																
	氏 名												家族住所	〒	TEL ()		
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称			給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額						
		父				年				万円	万円						
		母					年				万円	万円					
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 ()															
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 ()															
							年				万円	万円					
							年				万円	万円					
							年				万円	万円					
							年				万円	万円					
	別 居 者 に ○ 印 家 計 支 持 者 に × 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学 校 種 別		通学別	控 除 額						
本人					筑波大学	国立			※自 宅 自 宅 外	万円							
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅 外	万円							
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅 外	万円							
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅 外	万円							
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無														
	母子・父子世帯		※有・無								万円						
	障害者がいる世帯		※有・無	続柄 () 氏名 ()		手帳番号 ()						万円					
	その他																
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)								認 定						
	アルバイト		月額 (千円) 内容 ()								総収入金額	① 万円					
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 ()								必要経費	② 万円					
		申請中	月額 (千円) 団体名 ()								特別控除額	③ 万円					
	その他の収入		月額 (千円) 内容 ()								総所得金額	④=①-②-③ 万円					
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数 人							
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤ 万円							
	修得単位数									家計充足率	⑥=④÷⑤×100						

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写))。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者がいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入し、成績証明書を添付すること。
2年次以上の者にあっては、前年度までの成績を記入すること。